

ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑続報～その3～

2017年6月13日

お伝えしたいポイント

- ・ 高等選挙裁判所は、2014年の大統領選挙を「有効」と判断
- ・ 汚職隠ぺい疑惑の捜査は継続中
- ・ 財政再建は政局次第

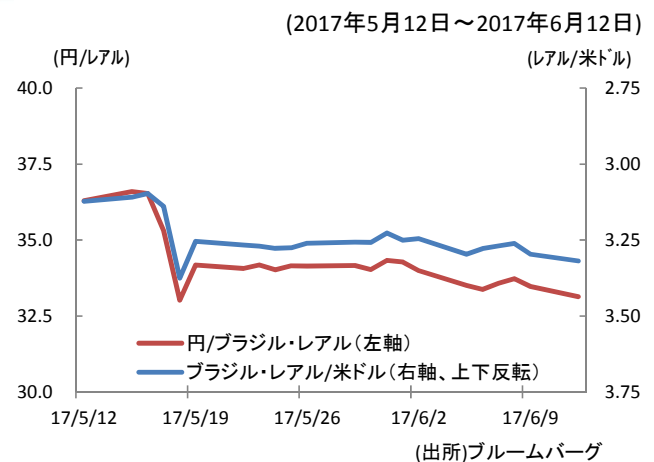
<高等選挙裁判所は、2014年の大統領選挙を「有効」と判断>

ブラジルの高等選挙裁判所は、ルセフ前大統領とテメル現大統領が正副大統領として当選した2014年の大統領選挙で不正資金が使われたとする疑惑をめぐって、6月6日（現地、以下同様）より審議を始めました。

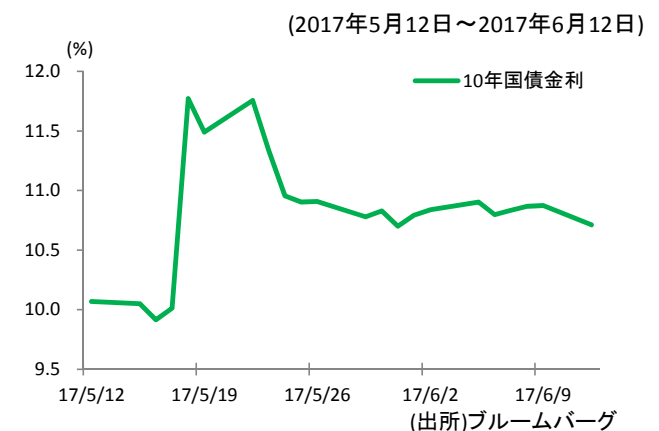
テメル大統領に不利な判断が示されれば、大統領職を解任される可能性があり、進退がかかった判決となるため、テメル大統領の汚職隠ぺい疑惑が出た直後より、市場は当裁判に注目していました。

9日の市場引け後、高等選挙裁判所は、不正資金が使われたとの訴えを退け、テメル大統領とルセフ前大統領の当選は「有効」との判断を示しました。高等選挙裁判所の判事7人のうち、半数を超える4人が、両氏の当選を「有効」と判断しました。

為替の推移



金利の推移



当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

大和投資信託

Daiwa Asset Management

<汚職隠ぺい疑惑の捜査は継続中>

大手石油会社の汚職事件をめぐり、前下院議長宛の口止め料の支払いを承認していたという汚職隠ぺい疑惑が、テメル大統領にはかかっています。その他にも収賄など幾つかの疑惑が出ており、一部の与野党の議員が大統領の弾劾を議会に請求しているほか、連立政権を組む一部の政党が連立を離脱する動きがみられます。一方で、政治コンサルティング会社のリサーチなどでは、今回の高等選挙裁判所で訴訟が棄却された場合、テメル大統領が任期を全うできない確率は60%から30%に低下するとの調査結果が出ていました。

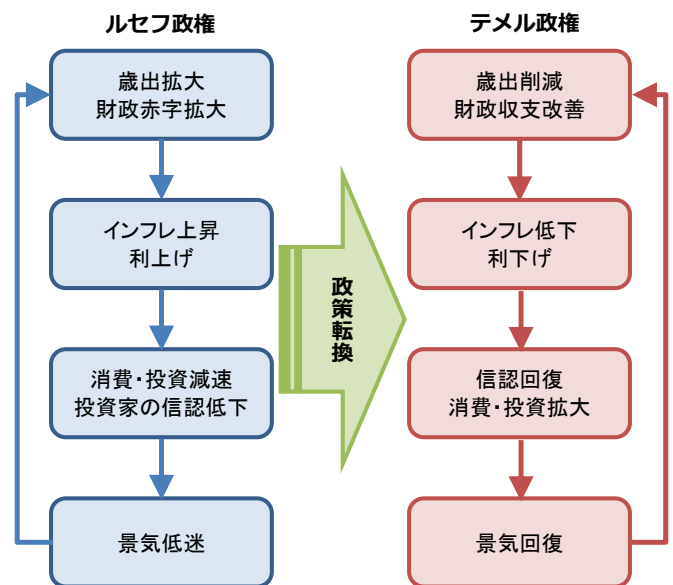
<財政再建は政局次第>

財政再建における最重要のイベントと位置づけられる、社会保障改革法案の採決に関しては、政局の混乱により、採決が遅れています。報道によって、社会保障改革法案の採決の日程は、まちまちとなっています。マイア下院議長や与党の有力議員などの直近の発言では、6月27日までに通過するとの見方や、7月中に採決を行うとの発言、8月に遅れる見込みなども出ており、前回お知らせした日程（5月25日付、マーケットレター「ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑続報～その2～」）からはずれ込んでいます。

しかし、政府が財政再建をはじめとした構造改革を着々と進める場合には、ブラジル経済に対する信認改善が、景気回復につながり、ブラジル・リアルを下支えすることが期待されます。

今回の高等選挙裁判所の判断を受けて、テメル大統領が目先、失職する可能性は後退したものの、政局の行方は依然として流動的な部分があり、今後の進展を見守る必要があると考えています。

政策効果のイメージ



以上

※1ページ目の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をよくお読みください。

<ご参考> 当社の関連リサーチ

下記のリサーチでは、直近のブラジルに関するテーマやその背景などをお伝えしています。

マーケットレター

- ・ブラジルの政策金利引き下げについて(2017/6/1)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170606_1.html
- ・ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑続報 ～その2～(2017/5/25)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170526_1.html
- ・ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑の続報(2017/5/22)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170522_1.html
- ・ブラジル大統領の汚職隠ぺい疑惑と今後の注目点(2017/5/19)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170519_1.html
- ・ブラジルの政策金利引き下げと金融市場見通しについて(2017/4/13)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170414_3.html
- ・ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ(2017/2/24)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170224_1.html
- ・ブラジルが政策金利を0.75%ポイント引き下げ(2017/1/12)
http://www.daiwa-am.co.jp/market/html_ml/ML20170112_1.html

動画

- ・ブラジルマクロ経済～構造改革と利下げで経済環境見通しが改善するブラジル経済～(2017/1/16)
<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov13.html>
- ・ブラジル債券市場～良好な投資環境が続くブラジル債券投資～(2017/1/16)
<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov14.html>
- ・ブラジル株式市場～新政権による改革～(2017/1/13)
<http://www.daiwa-am.co.jp/guide/movie/popup/mov11.html>

Weekly Report

- ・ブラジルの金融市場動向(毎週更新)
<http://www.daiwa-am.co.jp/market/weeklyreport.php?type=6>

この資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の商品の投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたい事項を以下に記載させていただきます。

むさし証券の概要

商号等：むさし証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

リスクについて

国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券(上場有価証券等)の売買等に当たっては、株式相場、金利水準等の変動や、投資信託、投資証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等(裏付け資産)の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。

◎ 上場有価証券等が外国証券である場合、為替相場(円貨と外貨の交換比率)が変化することにより、為替相場が円高になる過程では外国証券を円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では外国証券を円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。

※ 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。

※ 新規公開株式、新規公開の投資証券及び非上場債券等についても、上記と同様のリスクがあります。

手数料等諸費用について

当社取り扱いの商品等にご投資いただく場合

各商品毎の所定の手数料をご負担いただく場合がありますが、商品毎に異なるため、ここでは表示することができません。

また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

投資信託につきましては、手数料の他、信託報酬等・その他の費用(監査費用、運営・管理費用等)等を御負担いただきますが、これらの費用等は、事前に計算できませんので表示しておりません。

当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

【広告審査済】